

報道関係者招聘事業「東日本大震災後の復興に向けた日本の歩み」（欧州グループ）

2012年1月16日（月）～24日（火）

参加記者リスト

【イタリア】 「スタンパ」紙 経済部長



Mr. Marco SODANO（マルコ・ソダノ）

所属機関概要：スタンパ紙は、1867年創刊の日刊紙で発行部数は一日平均39万8000部。発行部数当国第3位の全国紙であり、特に北イタリアで影響力が強い。主な読者は、経済人及び一般人。紙面の性質は、政治的にはリベラル・中道左派だが、社主がフィアットであるため、経済的にはフィアット社の立場を代弁する傾向にある。

【ロシア】 「イズヴェスチヤ」紙 国際課記者



Mr. Konstantin Valdimirovich VOLKOV（コンスタンチン・ヴラジミロヴィチ・ヴォルコフ）

所属機関概要：1917年創刊のロシアで最も権威ある日刊紙の一つであり、政治、経済、文化等、幅広い分野を扱う。発行部数は約17万2000部。主にロシアやCIS諸国で発行されており、政府関係者、ビジネスマンから年金生活者まで、幅広い読者層を有している。

【スペイン】 「コルピサ」通信社 記者（日本関連担当）



Ms. Encarnacion HINOJOSA ONIEVA（エンカルナシオン・イノホサ・オニエバ）

所属機関概要：地方紙グループのイニシアティブにより1972年に設立され、1996年から当地主要紙ABC紙を有するボセント社（VOCENTO）の専属通信社となる。現在同通信社は、日刊紙12紙、地方紙18紙に記事を提供しており、2010年に同通信社の記事を掲載した新聞の発行部数の合計は60万部数（読者350万人）となっている。同通信社が記事を提供している紙面の性質は保守的傾向がある（中道右派）。

【オランダ】 「デ・テレグラフ」紙 東アジア担当編集者

NO
IMAGE

Mr. Rudolf Karel Maria KREUTZER (Ruud KREUTZER)（ルート・クロイツァー）

所属機関概要：オランダ国内最大の70万部の購読者数を持つ保守系大衆紙。第一面に大きな写真を配するなどセンセーショナルな報道も見られる一方、スポーツやレジャーの情報が豊富であるなど、庶民的な記事構成となっている。本社は当国首都のアムステルダムに所在。

【スウェーデン】 「スベンスカ・ダーグブラーデット」紙 文化芸術担当エディター



Mr. Clemens POELLINGER（クレメンス・ポエリンガー）

所属機関概要：高級日刊紙。1880年代の関税論争の際に、保護貿易を唱える右派系新聞として、1884年に創刊された。政治傾向は保守系であり、財界・資本家好みの日刊紙である。発行部数は20万部、購読者数は52万人。

【オーストリア】 「プレッセ」紙 外交担当編集長、週末版：文化、旅行担当



Ms. Irene ZOECH (イレーネ・ツェヒ)

所属機関概要：1848年創刊の日刊紙で発行部数は約10万部。
主にリベラルに支持されている。

【ウクライナ】 「デーニ」紙 情報発信部長



Mr. Artem ZHUKOV (アルテム・ジュコフ)

所属機関概要：同紙は1996年に創刊され、政治的な偏重はなくリベラルな傾向を持つウクライナにおいて最大規模かつ最も影響力のある代表的な日刊紙である。主な読者層は、年齢を問わず、文化・歴史及び政治・経済分野に興味・関心のある知識層全般である。同紙は、特に、文化・歴史・観光分野に力を入れており、ウクライナ文化の復興・歴史の見直しをモットーとして数々のプロジェクトを実行している。その例として、同社創設者の一人であるイフシナ編集長（平成20年度報道関係者招聘）によるウクライナの歴史上の著名人に関する執筆記事「ウクライナ・インコグニタ（知られざるウクライナ）」をはじめとする歴史分野に関する数々のプロジェクト、1999年より国内外問わず定期的に行っている国際写真コンテスト等が挙げられる。

【スロベニア】 「デロ」紙 北京特派員

NO
IMAGE

Ms. Zarana BAKOVIC (ゾラーナ・バコビッチ)

所属機関概要：1955年創刊の日刊紙で、発行部数は約5万5000部。スロベニアの日刊紙（無料タブロイドを除く）では、最大部数を誇る最も権威ある新聞紙とされており、読者層は広く、世論形成に対する影響力はきわめて強い。1990年代までは、どちらかといえば左派的論調が目立った。しかし、その後一度保守的論調が目立つようになり、更に最近では、その傾向もなくなり、中立的で是々非々の論調となっている。

【フィンランド】 「ウーティスパイヴァ・デマリ」紙 編集長

NO
IMAGE

Mr. Juha PELTONEN (ユハ・ペルトネン)

所属機関概要：ウーティスパイヴァ・デマリ紙は、1895年創刊の日刊紙で発行部数は約18,000部。フィンランド全域で発行されており、当地最大の政治紙。紙面の性質は社会民主党系だが、一般大衆全般に支持され幅広い層に影響を持つ。